

| 地域活性化伝道師プロフィール | | 分野 | 地域産業・イノベーション・農商工連携 | ◎ | 農・林・水産業 | ○ |
|----------------|---|----------|---------------------------------------|------------------|---------|------|
| | | | 地域医療・福祉・介護、教育 | | 観光・交流 | ◎ |
| | | | 地域コミュニティ・集落再生 | | 環境 | |
| | | | 地域交通・情報通信 | | まちづくり | ○ |
| ふりがな | | さわさき さとし | | | | |
| 氏名 | | 澤崎 聡 | | | | |
| 所属 | 名称 | 澤崎聡事務所 | | | | |
| | 役職 | プロデューサー | | | | |
| 連絡 | 住所 | (公開) | 〒 543-0031 大阪府大阪市天王寺区石ヶ辻町18-10-605 | | | (職場) |
| | | (公開) | E-Mail chiiki[アットマーク]sawasaki.com | | | |
| | 連絡先 | (公開) | TEL 06-6770-3128 | FAX 06-6770-3128 | | |
| | | 連絡方法 | | | | |
| 略歴 | <p>富山県魚津市生れ。大阪芸術大学卒業後研究室、芸術系大講師、企画プロダクション勤務をへて澤崎聡事務所。行政・企業・大手広告代理店マーケティング・プロモーションを外部プロデューサーとして担当。山口きらら博2001キャラクター、サントリー樽楽器、よみがえれ法善寺横丁2002、室生村風のアートフェスティバル2003、文楽ユネスコ「無形遺産宣言」、ロボカップ2005大阪世界大会、OSAKA DESIGN FORUM、大阪デザインセンター、有馬温泉・六甲山アート野道2008、熊野本宮平家すごろく他、浜松市お茶プレミアム、くろべ三日市宿ブランドほか。富山県朝日町まちづくり/「もともと朝日町」ブランド、魚津寒ハギ如月王ブランド/魚津アジ天点など(地方創生加速化事業ほか)。近鉄百貨店地方創生プロジェクト2018。SSW幼保施設研究会2019。</p> <p>富山県農業協同組合中央会講演、あいの風海域沿岸首長会議講演2015、百貨店幹部地方創生講演、各地ブランド化講演、富山県ジビエ推奨料理採択他。阪南大学非常勤講師(地域活性化論)2014-。キーパーソン事業熊野本宮親子コンシェルジュ(経済産業省 近畿経済産業局)2012関西クリエイティブファクトリー事業 委員(経済産業省 近畿経済産業局)2012地域ブランドプロデューサー(農林水産省採択事業)2008-10地域ブランドアドバイザー(経済産業省 中小企業基盤整備機構)2006観光・集客サービス産業研究会 委員(経済産業省 近畿経済産業局)</p> | | | | | |
| 著作・論文等 | <p>2005年デザイン活用による中小製造業の成功事例 経済産業省/近畿経済産業局 2007年地域ブランドアドバイザー取組み事例 経済産業省/中小企業基盤整備機構 2007年地域経済活性化フォーラム観光産業の新時代へそのヒントは和歌山にあり報告書 経済産業省/近畿経済産業局/中小企業基盤整備機構/和歌山県</p> | | | | | |
| 取組概要 | <p>行政・公共団体、地域企業を地域特性を生かした連携やゼロミッションなど発想の転換で取り組んでいます。農商工・観光・新産業を、歴史、まつり、食、文化を掘り起こし、地域のマインドを大切にしたいアート・デザイン・ナレッジ・文化発想で事業化。オンリーワンの地域づくり、人づくり、ものづくりを展開。未来の主役、子どものための企画推進を実施。魚ブランド化や熊野古道宿泊、和紙復活、希少茶継続など地域文化経済への取り組みや、文楽世界遺産やロボカップ世界大会はじめグローバル戦略の現場経験から日本発プレミアムジャパン視点で事業戦略を実施。</p> | | | | | |
| メッセージ | <p>少子高齢化、市場の国際化が加速するなかで、地域を支える事業は次世代市場への取り組みや国際観光時代への展開が急務。地方創生は、地域に埋もれてしまった大切なものを掘り起こし、発想の転換と地域連携を小さくてもできることひとつひとつを掛け算してゆくことが成功の鍵と考え実践しております。地域の未来をみなさまと一緒に希望がもてる事業を生み出すことをめざしています。</p> | | | | | |
| 関連ホームページ | www.sawasaki.com | | | 活動エリア | 全国 | |

※ 公開できる情報のみ掲載しています。

※ 依頼・相談等に伴う謝礼等条件につきましては、双方協議の上、決定してください。

※ メール送信は、[アットマーク]を@に置き換えて行ってください。